



# 全国商工新聞

## 長岡版

発行編集  
長岡民主商工会  
長岡市中沢167-1  
☎ 33-5948

2017年  
7月10日  
第1866号

自民党の歴史的惨敗となつた東京都議選。森友・加計問題に加え、共謀罪強行、失言や暴言など相次ぐ不祥事に怒りの審判が下りました。投票前日、首相の応援演説には「安倍辞めろ」コールも。

# 関原支部が支部総会を開催 栃尾、西長岡、北、中央支部も集まりを開く

長岡民商は6月26日夜、第55回定期総会に向けた理事会を行いました。これを受けて、各班・支部で民商総会に向けた取り組みが活発化しています。

関原支部は6月27日夜、支部総会・懇親会を開催しました。参加者は10人、服部耕一長岡市議をお招きするともに、「あいさつを頂き、懇親会にもご参加くださいました」、多くの仲間が集まりました。

支部総会では、支部長・副支部長・会計など新たな支部役員を選出しました。支部長・副支部長は新任です。さらに長岡民商役員である常任理事・理事を選び、新年度の支部役員体制を決定しました。また、民商総会の代議員3人も決まり、支部の代議員定数を確保しました。

懇親会は話が弾み、あつという間に9時半過ぎ。おいしい酒と料理、仲間との語り合いに楽しいひとときを過ごしました。

28日には栃尾支部が役員会を開きました。議題の中心は民商総会代議員の決定です。栃尾支部からひとりでも多く民商総会に参加してほしいと、役員がその場で電話がけを行ったところ、「参加する」という会員が1。役員・事務局ともに大いに喜びました。

7月5日に西長岡支部、6日に北支部、12日には中央支部が、それぞれ支部総会を開きます。会員への声かけなど、今から準備を行っています。



## 県母親大会参加者拡大に向け 婦人部が部員訪問

婦人部は6月23日(金)午後、7月9日に長岡市中之島文化センター・同体育館で開催された新潟県母親大会の参加者拡大に向けて、部員訪問を行いました。

県母親大会の、今年度のテーマのひとつに「若いお母さんにもぜひ参加してほしい」という願いがあります。母親運動の継承は、未来に向けた大きな課題となっています。そこで当日は、東北支部・東支部の業者婦人の若いお母さんを中心に訪問し、大会参加の勧誘を行いました。

訪問先での対話の中で、長岡市公立保育園園民管化の影響により、バス旅行代やその他諸費の負担が増していることに困惑しているという声が聞かれました。

県母親大会に向けて、婦人部は右記の他にも、7月4日に県母親大会実行委員会に出席、同7日午後には大会の昼休みに行われる母親バザーへの出品準備を行いました。



## 7・16(日)長岡民商総会に 誘い合って大勢で参加しよう

日時 7月16日(日) 午後1時より 総会後、懇親会  
会場 東泉閣(柏町2-3-11)

長岡民商総会は、長岡民商の昨年度の活動を振り返るとともに、新年度の運動方針を決める大事な会です。総会後は懇親会となり、お酒と料理で愉快地語らいます。これまでに参加したことのある方は、今年も参加しましょう。参加したことのない方は、ぜひ参加してみてください。業種は違えど同じ長岡民商の仲間同士、集まって話し合うことは明日への元気・活力を生むはず。仲間どうし誘い合って、大勢で参加しましょう。